



平成30年5月24日

各 位

会社名 大阪瓦斯株式会社
代表者名 代表取締役社長 本荘 武宏
(コード: 9532 東・名証第1部)
問合せ先 広報部長 堀内 佐智夫
(TEL. 06-6205-4515)

会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の電力販売事業の一部（以下「本件事業」といいます。）を簡易吸収分割（以下「本会社分割」といいます。）の方法により、株式会社 CD エナジーダイレクト（以下「CD エナジーダイレクト」といいます。）に承継することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社の総資産の増加または減少額がその直前事業年度の末日における純資産額の10%未満、かつ、当社の売上高の増加または減少額がその直前事業年度の売上高の3%未満であると見込まれる会社分割であることから、開示事項、内容を一部省略して開示しております。

記

1. 会社分割の目的

当社は、中部電力株式会社（本社：愛知県名古屋市中区東新町1番地、代表取締役社長：勝野哲。以下「中部電力」といいます。）との間で、両社が長年の電気事業・ガス事業で培ってきた経営資源、事業ノウハウを融合し、首都圏において最大限に活用することで、ご家庭や法人のお客さまにご提供する価値を最大化し、社会に貢献することを目的として平成30年4月2日に、首都圏において電力・ガス及び暮らしやビジネスに関わるサービスの販売事業を行う新会社であるCD エナジーダイレクトを中部電力との共同出資により設立しました。

CD エナジーダイレクトは、競争力のある電力・ガスの販売を通じて、ご家庭のお客さまには電力やガスの最適利用による快適で便利な暮らしを、法人のお客さまには電化技術や燃焼技術を駆使し経済性や環境性に優れたビジネスソリューションを提供する予定です。さらに当社と中部電力が開発を進めている、IoT技術を活用したサービスなどを通じて、暮らしやビジネスに役立つ「新たな価値」を創出し、エネルギー事業者の枠を超えた新たなビジネスモデルの構築・サービスの提供を目指します。

当社及び中部電力は、CD エナジーダイレクトが各種サービス等を早期に提供できるよう、順次準備を進めており、本日、当社は、首都圏において営む本件事業をCD エナジーダイレクトに承継させることを決定いたしました。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

取締役会決議日（当社）	平成30年5月24日
取締役会決議日（CD エナジーダイレクト）	平成30年5月29日（予定）
吸収分割契約 締結日	平成30年5月29日（予定）
臨時株主総会開催日（CD エナジーダイレクト）	平成30年7月下旬（予定）
実施予定日（効力発生日）	平成30年8月1日（予定）

(注) 当社が行う会社分割については、会社法第784条第2項の規定に基づく簡易吸収分割に該当するため、株主総会の承認決議を経ずに行うこととしております。

(2) 会社分割の方式

当社を分割会社とし、CD エナジーダイレクトを承継会社とする吸収分割（簡易吸収分割）です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

当社は、本会社分割の対価として、CD エナジーダイレクトの普通株式 3,000 株の交付を受ける予定です。

(4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

本会社分割に関する資産、負債及びこれらに付随する権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日後において、当社及び CD エナジーダイレクトが負担すべき債務については、履行の見込みの問題はないものと判断しております。

3. 会社分割に係る割当ての内容の根拠等

本会社分割後において保有することになる株式数の公平性・妥当性を確保するため、当社が CD エナジーダイレクトへ承継させる事業の売上高、キャッシュフローに関し、当社、中部電力及び CD エナジーダイレクトとの間で慎重に協議を重ね、本会社分割により承継される本件事業の価値に見合うものとして当社に交付される株式の数を合意しました。

4. 会社分割の当事会社の概要

	分割会社 (平成 30 年 3 月 31 日現在)	承継会社 (平成 30 年 4 月 2 日現在)
(1) 名 称	大阪瓦斯株式会社	株式会社 CD エナジーダイレクト
(2) 所 在 地	大阪府大阪市中央区平野町 4 丁目 1 番 2 号	東京都中央区日本橋室町 4 丁目 5 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 本荘 武宏	代表取締役社長 小津 慎治
(4) 事 業 内 容	ガスの製造・供給、LPG の販売、電力の発電・販売 他	首都圏における電力・ガスおよび暮らしやビジネスに関わるサービスの販売事業
(5) 資 本 金	132,166 百万円	1,750 百万円
(6) 設 立 年 月 日	明治 30 年 4 月 10 日	平成 30 年 4 月 2 日
(7) 発 行 済 株 式 数	416,680,000 株	70,000 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 5.05% 日本生命保険相互会社 4.62%	大阪瓦斯株式会社 50% 中部電力株式会社 50%

	日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社（信託口） 4.37% 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 3.36% 株式会社りそな銀行 2.53% ※平成 29 年 9 月 30 日現在	※平成 30 年 4 月 2 日現在
(10) 直近事業年度の経営成績及び財務状態		
決算期	平成 30 年 3 月期（連結）	-
純資産	1,028,799 百万円	-
総資産	1,905,215 百万円	-
1 株当たり純資産	2,403.68 円	-
売上高	1,296,238 百万円	-
営業利益	78,118 百万円	-
経常利益	77,087 百万円	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	37,724 百万円	-
1 株当たり当期純利益	90.71 円	-

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。
平成 29 年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、当社の「1 株当たり当期純利益」
及び「1 株当たり純資産」を算定しております。

(注) CD エナジーダイレクトは、平成 30 年 4 月 2 日に設立された会社であり、直近事業年度の数値はございません。

5. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

首都圏における電力販売事業の一部

(2) 分割する部門の経営成績（平成 30 年 3 月期）

	対象事業実績
売上高	709 百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格

項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
資産	0 百万円	負債	0 百万円

(注) 平成 30 年 8 月 1 日の見込額を記載しているため、実際に承継する各項目の金額は上記から変動する
可能性があります。

6. 会社分割後の状況

本会社分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期はいずれも
変更はありません。尚、承継会社である CD エナジーダイレクトについても、名称、所在地、代表者の役
職・氏名、事業内容、資本金及び決算期はいずれも変更はありません。

7. 今後の見通し

本会社分割が、当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上